

## (財) 高校教育会館第51回理事会・第44回評議員会開催

## ホームページの活用で利用しやすい開かれた会館を 高校教育会館設立20周年記念行事を計画

(財) 高校教育会館第51回理事会・第44回評議員会は、3月26日高校教育会館会議室において開催されました。高校貯金事業の廃止、高校年金制度の改訂、新年度人事などについて経過報告がなされた。その後2002年度事業計画、及び予算が決定されました。事業計画の中では、開設したホームページの着実な充実をはかり、利用しやすい開かれた会館を目指すこと、「教職員のための教育講座」の充実などが決定されました。また会館設立20周年記念行事を行うことが承認されました。

### 2002年度高校教育会館事業計画

#### 1. 県民図書室事業

##### ① 資料の公開

蒐集資料をコンピューターにより分類し・整理し、公開にあたっては利用者の利便を図る。2001年11月からホームページを開設して蔵書資料の一層の公開を実現した。これにより、外部から蔵書の検索が出来るようになったが、今後もより一層の開かれた運営をめざしたい。

イ) 公開と時間は、月～金 9:00～16:30 とする。

但し、祝休日、夏季・年末年始閉館日を除く。

ロ) 資料の貸し出し

図書は1人4冊、4週間、フィルムは1団体3点、1週間とする。

但し、ビデオは館内利用を原則とするが、館外利用について検討を深め、実現をめざす。

ハ) レファレンス・サービス(利用案内)を行う。電話での問い合わせにも応える。

##### ② 高校教育関係資料の蒐集・研究

高校教育問題・労働問題の研究・調査および歴史に関する資料・文献の蒐集を資料選定委員会の決定に基づき行う。

高校教育関係者からの聞き取り調査は、聞き取り済み8名の方の資料を2001年5月に冊子化し刊行しました。2002年度は新たな方から聞き取りを行う予定であり、作業開始をめざす。

##### ③ 県民図書室だより『共同時空』を年4回発行する。

また、PRパンフレット「県民図書室利用案内」および「平和・教育ライブラリー利用の手引き」を、県内各団体に配布し、利用を呼びかける。

##### ④ 資料選定委員会を隔月開催する。